

間接部門および子会社の組織運営の監査手法 —対応が急がれるガバナンスと リスクマネジメントの監査—

「内部監査実務マスター・コース」〔第8回開催分（全9会合）〕

- 日 時 ● 2017年4月11日（火）14:00～17:00
- 会 場 ● 東京・麹町 企業研究会『セミナールーム』
- 講 師 ● 藤井 範彰氏 公認会計士・公認内部監査人

30年余り大手監査法人で会計監査と共に多くの国内外の企業の内部監査の支援やコンサルおよび外部評価、J-SOX・US-SOXの内部統制支援、不正調査およびリスク管理等のアドバイザー業務の経験し、2012年、新日本有限責任監査法人シニア・パートナーを退任。その後もUDトラックス株式会社監査役/A Bボルボのコーポレートオーディット・ダイレクターとして監査業務を継続中。一方で内部監査関連の講演や執筆活動にも従事し豊富な実務経験をベースに具体的事例を交えた実践的でわかり易い語り口で好評。最近の著書「内部監査のプロが書く 監査報告書の指摘事項と改善提案」同文館出版2016年11月、「内部監査の課題解決法20」税務経理協会、論文「海外監査の検討課題～成熟度レベルに応じた問題認識と対応」日本内部監査協会「月刊監査研究」2013年11月号、「リスクマネジメントに対する内部監査の対応～最適化シナリオに向けて」同2012年3月号掲載。公認会計士、公認内部監査人、米国公認会計士（現在 inactive）。

●プログラム●

●講義／ガバナンスとリスクマネジメントの監査 <14:00—16:00>

子会社や部門における組織活動を監査しようとする、意思決定構造など業務コントロールとは違った見方をしないと全貌を捉えることができません。また業務監査中心の事業部門の監査とは異なり、本社の間接部門の監査でも業務プロセスとは異なる組織的な視点が重要となります。このような場合に考えなければいけないのが、ガバナンスやリスクマネジメントの監査です。

IIAの内部監査の定義でも、組織のガバナンスやリスクマネジメントは、コントロールと並んで重要な監査領域とされています。ですが、多くの企業ではその監査アプローチは未開拓のままです。そのため組織運営の問題を業務監査の延長で手続きの不備として狭く捉えてしまったり、せっかく組織活動の問題に気づきながら、監査上、組織の問題としてその核心に迫れないということがあります。

一方で、昨今の企業の大不祥事はJ-SOXにおける全社統制の実効性にも疑問を投げかけており、内部監査においてもこの領域を対象とする統制環境の監査方法の整備は、内部監査部門の責任として急務と考えられます。

こうしてガバナンスとリスクマネジメントはもとより経営的なインパクトが大きいだけでなく、企業風土への監査対応など不正や不祥事対策という点からも注目されています。そして、これに適切に対応するには、準拠性監査の延長線上でなく、業務監査とは異なる監査モデルを用意することが重要となります。今回は、子会社や事業部門あるいは本社機能の監査においてガバナンスやリスクマネジメントをどのように捉えて監査するか、IIAの指針も参考にしながらその現実的な対応方法についてわかりやすく解説します。

1. 準拠性からビジネス志向に向かう内部監査
2. リスクマネジメントの視点から切り出す監査アプローチ
3. ガバナンス志向経営監査の着眼点と展開方法

●講義をベースとしたディスカッション&総括コメント <16:00—17:00>

～自由討議・意見交換の中から課題解決のノウハウ、ヒントを探り実践に繋げていただきます～

●参加要領●

●受講料：1名（資料代含む）

正会員	28,080円	一般	31,320円
-----	---------	----	---------

[本体価格 26,000円 本体価格 29,000円]

* 会員企業一覧は以下の当会のホームページにて、ご確認いただけます。http://www.bri.or.jp

申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あて FAX または E-mailにてお送りください。

折り返し、受講票・会場略図・請求書をお送り致します。

※お申込後のキャンセルは原則としてお受けしかねますので、お申込者のご出席頂けない際は、代理の方のご出席をお願い申し上げます。

●申込先（社）企業研究会

担当)居代 E-mail:ishiro@bri.or.jp

〒102-0083 千代田区麹町 5-7-2

TEL 03-5215-3516 / FAX 03-5215-0951～2

160188	2017 4/11 内部監査実務マスター・コース		
会社名			
住所	〒		
TEL	FAX		
部課 役職		フリガナ お名前	
e-mail			
部課 役職		フリガナ お名前	
e-mail			